

Hキュー**T**立川に初出店

ACTIVE KUMIAI

山梨県絹人織織物工業組合

山梨県絹人織織物工業組合（勝俣明理事長）の組合員10社は、JR立川駅に隣接した「エキュート立川」において各社のブランドを販売する「ヤマナシハタオリトラベル」を9月10日から10月14日までの期間限定で開設した。

コンセプトは、

「富士山のふもとで育まれたスロープロダクツの数々、極上のやさしい布たちを、織物工場のハタオリ職人たちがコンシェルジュ。上質なシルク・リネンなどの自然素材のストール、生地雑貨たちと出会う、エキュート発・ヤマナシへの旅。」である。43m²の催事場には、木製の糸織り機を設置し、鮮やかな絹のかせ糸と一緒に、天然素材を活かしたりネン・雑貨製品、ファッショナブルなネクタイ、ストール、ジャガード織りの製品などを展示した。郡内産地の織物は、裏地、洋傘地やPB商品として扱われる物が多く、自社ブランドを展開している企業は限られており、県外に常設の売り場を開設している企業はない。

今回は、山梨県工業技術センターの演出の協力を得ており、工場と地域を紹介するマップも作製した。来店客には、糸織り機の実演が好評で、売上高でも採算はとれており、今後も他の商業施設に出店することを検討しているという。



糸織り機の展示

織物業界の中から先進的な企業を業界全体が支援する今回の取り組みは、産地の認知度やイメージアップを図る取り組みの一つとして注目される。



会場内の展示風景